

# HIDWR

## 兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 2025年第5週(1月27日~2月2日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

### 定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減	
	今週	先週				今週	先週		
インフルエンザ	4.56	9.01	-4.45	↓	手足口病	0.05	0.13	-0.08	↓
COVID-19	4.86	4.93	-0.07	↓	伝染性紅斑	0.35	0.27	+0.08	↑
RSウイルス感染症	1.38	1.26	+0.12	↑	突発性発しん	0.15	0.16	-0.01	↓
咽頭結膜熱	0.32	0.47	-0.15	↓	ヘルパンギーナ	0.00	0.02	-0.02	↓
A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.42	1.47	-0.05	↓	流行性耳下腺炎	0.01	0.03	-0.02	↓
感染性胃腸炎	6.70	6.80	-0.10	↓	急性出血性結膜炎	0.11	0.14	-0.03	↓
水痘	0.15	0.22	-0.07	↓	流行性角結膜炎	0.89	0.63	+0.26	↑

基幹定点の罹患数: マイコプラズマ肺炎 7人(0.50人)、感染性胃腸炎(ロタウイルス) 3人(0.21人)

※括弧内は定点あたりの患者数

### インフルエンザに関する情報

#### インフルエンザ

定点あたり患者数は、今週 **4.56人**(先週 9.01人)と減少しました。地域的には、県内17保健所管内中、福崎保健所管内が警報レベル地域(開始基準値 30.0人、終息基準値 10.0人)となっています。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者16,867人の年齢分布では、0~4歳が22%、5~9歳が21%で、15歳未満が全体の56%を占めています。

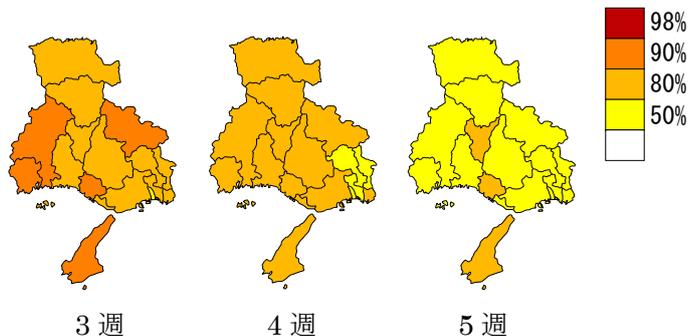
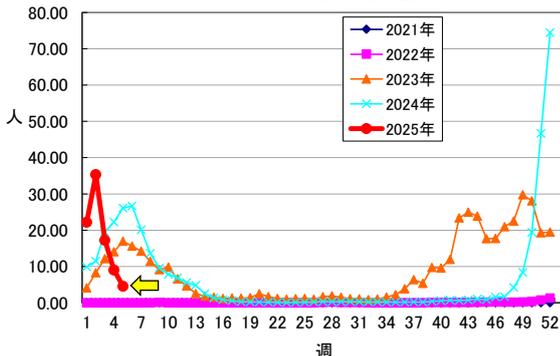
臨時休業の施設別発生状況では、今週44件(先週100件)の報告がありました。内訳は、学校閉鎖1件、学年閉鎖9件、学級閉鎖34件で、施設別では、幼稚園1件、小学校30件、中学校8件、高等学校5件です。

社会福祉施設等においては、今週1件(先週10件)の集団発生が報告されています。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH1pdm09** 47件、**AH3 亜型(A香港型)** 4件のインフルエンザウイルスを検出しています。

インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。

インフルエンザの定点あたり患者発生状況(県内)



(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセンタイル値を基準に、色分けして表示しています。)

## COVID-19（新型コロナウイルス感染症）に関する情報

## COVID-19（新型コロナウイルス感染症）

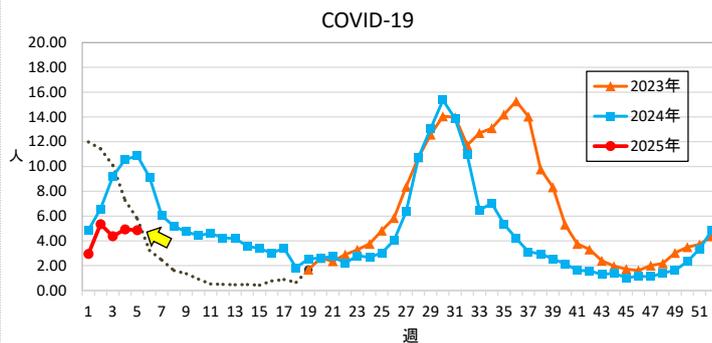
兵庫県内の定点あたり患者数は今週 **4.86人**（先週 4.93人）となり、減少しました。

地域別では福崎保健所管内が 10.50人 と最も多く、朝来保健所管内 8.67人、赤穂保健所管内 8.00人 となっており、年齢別では 5～9歳 及び 10～19歳 が 18%、1～4歳 が 11%、50～59歳 が 9% となっています。

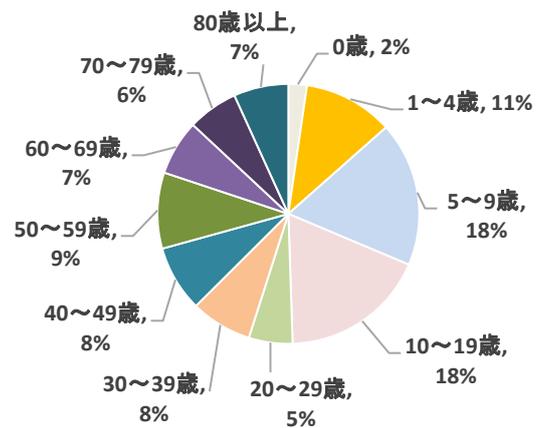
また、社会福祉施設等においては、今週 5件（先週 12件）の集団発生が報告されています。

県民の皆様には引き続き 3密の回避、手指消毒、効果的な換気、マスクの適切な着用といった基本的な感染症対策をお願いします。

## 兵庫県内の定点あたり報告数推移



2023年18週以前の数値はHER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数（参考値）（国の提供データに基づく）

新規感染者の年齢階級別割合  
（第5週）

※2023年5月8日から、新型コロナウイルス感染症は定点把握に変更になりました。

## 全数把握感染症

1 類感染症	報告はありません。
2 類感染症	<b>結核 25人</b> （保健所：神戸市 15人、尼崎市 1人、姫路市 3人、西宮市 3人、伊丹管内 2人、宝塚管内 1人）
3 類感染症	報告はありません。
4 類感染症	報告はありません。
5 類感染症	<p><b>アメーバ赤痢 1人</b>（神戸市；腸管アメーバ症；男性 50歳代；感染地域：国内；感染経路：不明）</p> <p><b>カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 3人</b>（①尼崎市；男性 70歳代；<i>Klebsiella pneumoniae</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：院内感染、②姫路市；女性 70歳代；<i>Escherichia coli</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：以前からの保菌、③加東保健所管内；男性 40歳代；<i>Enterobacter amnigenus</i>；感染地域：兵庫県；感染経路：医療器具関連感染）</p> <p><b>急性脳炎 1人</b>（豊岡保健所管内；インフルエンザウイルス A；男性 6歳；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染）</p> <p><b>劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2人</b>（①神戸市；女性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明、②西宮市；女性 40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：その他）</p> <p><b>侵襲性肺炎球菌感染症 6人</b>（①神戸市；男性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明、②神戸市；男性 60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明、③神戸市；女性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：1回有、④神戸市；男性 70歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明、⑤姫路市；男性 60歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：無、⑥伊丹保健所管内；女性 40歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：飛沫・飛沫核感染；ワクチン接種歴：不明）</p>

**梅毒 8人** (①神戸市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、②神戸市；早期顕症梅毒Ⅰ期；女性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、③加古川保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 30 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、④加古川保健所管内；無症状病原体保有者；男性 40 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑤加東保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触、⑥加東保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 50 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦加東保健所管内；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性 20 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑧加東保健所管内；無症状病原体保有者；女性 70 歳代；感染地域：不明；感染経路：不明)

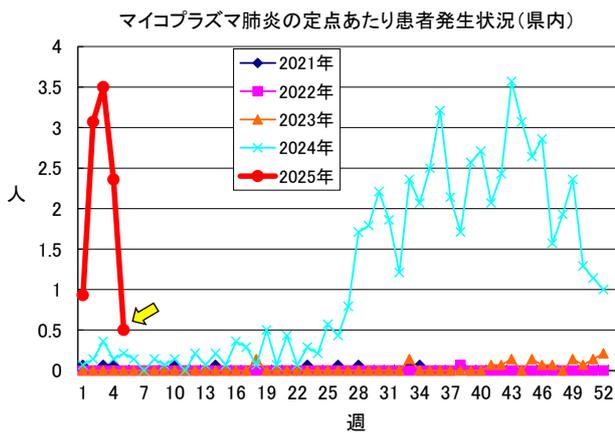
**百日咳 11人** (①神戸市；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、②神戸市；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、③神戸市；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、④神戸市；男性 9 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑤神戸市；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：3 回有、⑥神戸市；女性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑦神戸市；男性 9 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑧尼崎市；女性 5 歳；感染地域：兵庫県；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：4 回有、⑨尼崎市；女性 10 歳代；感染地域：国内；感染経路：不明；ワクチン接種歴：4 回有、⑩西宮市；男性 40 歳代；感染地域：不明；感染経路：家族内感染；ワクチン接種歴：不明、⑪加東保健所管内；男性 10 歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：学校；ワクチン接種歴：4 回有)

2025年4週までに診断されたものの報告遅れ

**侵襲性インフルエンザ菌感染症 1人**

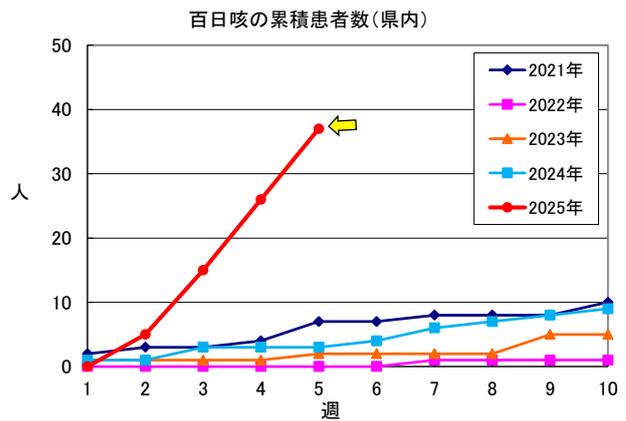
目で見える動向 (県内)

マイコプラズマ肺炎



定点あたり患者数は今週 **0.50 人** (先週 2.36 人) と減少しました。地域的には、加古川保健所管内で 5 人、神戸市で 2 人の患者が、基幹定点 (300 床以上の病院) から報告されています。

百日咳



今週 **11 人** の報告があり、今年の累積患者数は 37 人となりました。

この週報はホームページ ([https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho\\_jyoho/infectdis.html](https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html)) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。